

# 蒼 弓 [ 2017年版 ]

— 中央大学学友会体育連盟洋弓部機関紙 —

2016年より各種情報はウェブサイトを通じて発信してまいりました。今回は「2017年」の現役・OBOGの活動内容等をまとめ、ウェブサイト内に掲載してまいります。

## 【2017年 冬季強化合宿】

千葉県白子浜にて、現役部員による春季強化合宿が行われました。合宿期間中に関東地方では「春一番」が到来するなど、強風に悩まされる日もありましたが、概ね天候に恵まれる中で現役部員は練習に励みました。



逢坂主将からは「リーグ戦まで残りわずかですが、男女とも1戦でも多く勝てるように日々練習に精進」とのコメントをいただきました。

## 【2017年 リーグ戦】

2017年3月26日から5月7日までリーグ戦が行われました。(各試合の成績は後記ご参照。)

男子は5戦5敗で一部・二部入替戦に進み、残念ながら二部降格という結果になりました。また、女子は2勝3敗となり、王座決定戦への出場という目標は来年度に持ち越されることとなりました。自分たちが願い、思い描いていた結果に届かず、あるいは、今のチームで戦えることへの惜別から、最終戦終了後には涙を浮かべる部員の姿も見受けられました。

逢坂主将・井上女子リーダーをはじめとする第43期の部員が中心となり、現在のチームをまとめてきました。(男子について言えば、昨年(2016年)の入替戦におけるチームスコア(上位6名合計)が3,661点で一部残留したことにに対し、今年の入替戦のスコアは3,691点。女子は5戦全てで2,400点を上回るチームスコア(上位4名合計)が維持されました。)試合のスコアや勝敗だけでチームのよし悪しは判断できませんし、前年との比較に意味があるのかどうかも分かりません。実際にチームの雰囲気や姿勢を見れば、やはり期が変わるごとに洋弓部のスタイルも少しずつ変わり、進化していると感じます。

これまでチームを牽引してきた第43期のメンバーには、改めて労いの言葉と拍手を送りたいと思います。

「43期として1年間考え、戦ってきましたが、歴代の先輩方が繋いでくださった1部校のバトン、後輩達に繋ぐことが出来ませんでした。この結果を踏まえ、43期に足りなかったものを44期を中心に考え、補い、1部校として戦える強いチームを作り、1部リーグに復帰して欲しいと考えています。最後になりますが、今年度1年間43期を支えてくださり誠にありがとうございました。悔しさをバネに大きく成長し、素晴らしいチームを作ってくれるであろう、44期以降を今後とも温かく見守り、支えてくださるようお願い申し上げます。」  
(第43期逢坂主将)

\*

「一昨年度、そして昨年度の雪辱を晴らし王座に出場するため部員一同全力を尽くしましたが、王座出場という壁は高く今年度も越えることはできませんでした。OBOGの方々からたくさんのご声援や激励の言葉を頂き、また多くのサポートをして頂きながら、王座出場という結果を残すことができず、申し訳ございません。今年度も悔しい結果に終わりましたが、昨年よりも安定感が増し、技術面・精神面ともに成長することができたと感じております。このリーグ戦を通して”1射の重み、大切さ”を改めて実感致しました。1点差で敗北したという経験は今後成長する糧となり、より一層強いチームに進化すると信じております。これからは男女ともに44期率いる新チームが王座出場、そして1部昇格を目指し尽力して参りますので、ご声援ご支援のほどよろしくお願いいたします。また最後になりますが、43期を多方面から支えて頂き、誠にありがとうございました。」

(第43期井上女子リーダー)

リーグ戦終了後、第44期(新3年生)が先輩からバトンを引き継ぎ、既に新しいチームが稼動しております。現役部員は各々が課題を持ち、チームとしても男女それぞれ新たな目標を掲げ、邁進してまいります。



## 【2017年 ターゲット個人選手権大会】

関東学生アーチェリーターゲット個人選手権大会が2017年8月9日・10日・11日(予選)、同17日(本選)の日程で開催されました。(予選と本選の成績は後記ご参照。)

## 【2017年 夏季強化合宿】

2017年9月上旬、恒例の夏季強化合宿が長野県の菅高原で行われました。練習初日には4年生に加え、多数のOBも激励に訪れるなど、賑やかなムードで合宿はスタートいたしました。

合宿で学んだことを活かし、部員各自が課題をクリアしていくことで、個人として、またチームとしての一層の活躍が望めます。なお、現地を訪問していただいた皆様と現役部員へお贈りいただいた差し入れにつきましては、OBOG役員会からも改めて御礼申し上げます。

合宿を終えて第44期(3年生)からコメントをいただきました。「今年は一年生が多く入り人数が多かったため、例年に比べ活気溢れる合宿になりました。男子女子共に技術的にも、精神的にもレベルアップできたのではないかと考えています。特に多くの1年生が合宿中に自己新記録となるスコアを更新するなど大きな成長を遂げてくれました。これからリーグ戦までの時間は長いようで短く、この合宿が終わってからが勝負です。合宿で得たこと、また新たに見つけた課題を自分たちのホームに持ち帰ってさらなる成長の糧にしていきたいと思います。」(第44期落合主将)

\*

「今年度の夏合宿は例年に比べ気温が低く、後半は天候不良にも見舞われましたが、怪我人などもなく全員無事に全行程を終えることが出来ました。練習量を多く保つ事をひとつのテーマとして取り組みました。今回は予め指導時間と指導を消化する時間を明確に設け、メリハリのある練習を行うことができました。点数の面では、自分たちの可能性も確認できたことから、今後の自信につながると思います。1年生の成長が著しく、女子チームとしても部内競射会の結果から、今後の活躍に期待できる内容となりました。今後は合宿を含め、前期の練習で身につけた実力を実際の試合で示すことで、チームの「勢い」・「自信」に繋げていきたいと思います。」(第44期田中女子リーダー)



<追記>毎年、合宿最終日には部内競射会/トーナメントが開催されております。合宿初日には前年度の優勝者(4年生)から優勝カップが返還され、監督から改めて記念品の贈呈が行われました。

## 【2017年 OBOG総会】

2017年のOBOG総会が、10月22日に中央大学多摩キャンパスで開催されました。

総会の前にはOBOG役員会から準会員である現役部員4年生に対してOBOG会入会の説明と入会手続きが行われ、正午よりOB/OG総会が開催されました。

総会は原会長の挨拶から始まり、役員紹介、役員会・OB/OG会の活動報告があり、続いて澤田監督から現役部員の活動内容と現状について報告が行われました。

決議事項として「OB/OG会の会則一部変更」、「平成28年度収支決算」、「平成29年度収支予算」及び「役員選任」の各議案について審議され、原案通り承認可決されました。今回の総会決議により、次期OB/OG会の役員は以下のとおりとなりました。

〔会 長〕 原 昭夫…第1期

〔副会長〕 鈴木 聖志…第3期

〔会 計〕 山口 敦士…第26期

〔役 員〕 村石 雅紀…第26期、角田 恵一…第26期



総会終了後には、現役部員も交えたOB/OGとの懇親会が開催されました。新旧の主将等から活動報告と挨拶、所信表明が行われ、学年別の現役部員が紹介されました。

(恒例となっている)参加者全員での校歌斉唱と「現役」 「OBOG」それぞれからエールが交わされ、賑々しく懇親会は閉会いたしました。

## 【2017年 OB/OG杯】

2017年12月17日、今年度のOB/OG杯が東京都立光が丘公園で開催されました。(2016年は会場予定射場の改修工事やスケジュールの都合などにより開催が見送られました。)

時折12月の冷たい風が吹くものの晴天に恵まれ、現役部員(1~3年生)、4年生を含むOBOGが、それぞれ個人戦とチーム戦でスコアを競いました。OB、OGの中には「卒業以来」という方や「10年以上触れてもいない」といった方もおり、現役時代に使用していた弓具を復活させたり、あるいは現役部員が用意してくれたレンタル弓具で和気あいあいとした雰囲気の中、現役部員とOB・OGが交流するイベントとなりました。

個人戦は、男子2年生(第45期)の水口さん、女子1年生(第46期)の増田さんがそれぞれ優勝を飾り、OB/OG杯に名前を刻むこととなりました。今後もOB/OG杯は継続していく予定ですので、今回は残念ながらご参加いただけなかったOBOGの皆様も、次回は奮ってご参加いただければと思います。年末のお忙しいところご参加いただいたOB・OGの皆様には、また、差し入れをご提供いただいた皆様にも、OBOG役員会から改めて御礼申し上げます。

2017年 リーグ戦

(第1戦)2017年3月26日

男子PM:雨 中央大学●3,535-3,700○専修大学  
女子AM:雨 中央大学○2,429-2,336●慶応大学  
…東京では3月21日に桜の開花が発表されてから、比較的穏やかな天気が続いておりました。しかしながらリーグ戦初戦は前日夜から降り始めた雨が止まず、気温も前日から5℃以上低いコンディションの中で迎えることとなりました。

午前中に開催された女子第1戦はこのような悪天候の中でスタートを切りましたが、前半(50m)から相手校を上回るスコアで試合を進め、後半(30m)も勢いを途切れさせることなく初戦を勝利で飾りました。

午後の男子第1戦は降雨によって通常よりも試合進行が遅れ、夕方にかけて更に気温も下がる中で苦戦を強いられました。前半(50m)のビハインドを後半(30m)で挽回することができず、残念ながら初戦をものにできませんでした。

(第2戦)2017年4月2日

男子PM:晴 中央大学●3,702-3,870○学習院大学  
女子PM:晴 中央大学●2,415-2,517○東洋大学  
…時折冷たい風が吹くものの概ね穏やかな天気の中、リーグ戦第2戦が行われました。

男子の試合は50m終了時点(上位6選手の合計スコア)で相手校に100点以上の先行を許す苦しい展開となりました。後半30mでは開始直後の射場整備(的交換)に時間を要するも集中力を切らせることなく、途中4年生寒川選手が60金(1エンドにおける行射6本すべてが10点)を出すなどチーム全員で挽回に努めましたが、相手校のベストスコアを前に第2戦も勝ち星を逃す結果となりました。

同じ時間帯に行われた女子の試合は多くの選手が好調な出だいでスタートしたものの、50mはエンドによって好不調の波が生まれ、一方で相手校は上位4選手のスコアがハイアベレージで推移した結果、残念ながら連勝とはなりませんでした。(男女とも卒業生が試合会場に応援に駆けつけ、特に女子チームには多数のOGの皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。)

(第3戦)2017年4月9日

男子AM:曇 中央大学●3,702-3,801○日本工業大学  
女子PM:雨 中央大学●2,415-2,416○明治学院大学  
…朝から雨が降ったり止んだりスッキリとしない空模様の下、リーグ戦も折り返しとなる第3戦となりました。

男子は50m1エンド目の得点が相手校を上回るなど好調な立ち上がりを見せましたが、後半30mに入ってから点数の伸びが悪く、最終的には約100点の差を付けられてしまう結果となりました。

女子は前半50mの終了時点で30点リードしていたものの、男子同様30mのスコアが伸び悩み、最終エンドで相手校に逆転を許してしまいました。

(第4戦)2017年4月16日

男子PM:晴 中央大学●3,709-3,960○慶應義塾大学  
女子PM:晴 中央大学●2,431-2,606○日本体育大学  
…東京では桜が散り始め、今週末は上着が要らないほど暖かな陽気となる中、第4戦は男女とも強豪校との対戦でした。

男子は結果として大差での敗戦を喫しましたが、選手・応援ともに相手のムードに飲み込まれることなく、終始集中した試合運びができました。

女子も点数こそ175点の差をつけられたものの、チームの雰囲気崩すことなく、その結果が今期のリーグ戦におけるチームスコア(上位4選手合計得点)の更新という形になりました。(※男子も今期4戦中ではベストのチームスコア(上位6選手合計得点)となりました。)

(第5戦)2017年4月23日

男子AM:晴 中央大学●3,669-3,784○明治大学  
女子AM:晴 中央大学○2,438-2,329●上智大学  
…3月から始まったリーグ戦も最終の第5戦となりました。

男子は前半50m終了時点(上位6名のスコア合計)で相手校に80点以上のリードを許し、その差を30mでも縮めることができませんでした。リーグ戦は5戦5敗という結果で終了し、5月上旬開催予定の一部・二部入替戦へと、戦いは続きます。

女子は序盤から相手校を上回るスコアを積み重ね、最終的には100点以上の点差をつける形で今期2勝目を上げました。リーグ戦は2勝3敗という成績で終了し、王座決定戦出場という目標は、次世代の部員に引き継がれました。

※以上の結果、女子は「1部Bブロック第4位」の成績でリーグ戦を終えました。

\*

男子入替戦(1部・2部入替)2017年5月7日

- |       |    |               |
|-------|----|---------------|
| PM:晴れ | 1位 | 東京大学(3,801)   |
|       | 2位 | 東洋大学(3,740)   |
|       | 3位 | 中央大学(3,691)   |
|       | 4位 | 明治学院大学(3,616) |

※この結果、男子は2部降格となり、2018年のリーグ戦で1部復帰を目指すこととなりました。

2017年 ターゲット個人選手権大会

(予選)2017年8月9~11日

@埼玉県南埼玉郡「はらっパーク宮代」

男子:予選通過者3名

(予選順位)学年・名前:50m+30m=ハーフトータル)

46位)4年・関:303+327=630点

76位)2年・水口:284+330=614点

114位)3年・丹羽:276+326=602点



女子:予選通過者4名

- 54位)3年・堀:264+312=576点
- 62位)1年・齋藤:264+309=573点
- 78位)2年・真田:251+312=563点
- 79位)3年・田中:252+311=563点

\*

(本選)2017年8月17日

@埼玉県南埼玉郡「はらっパーク宮代」

男子本選出場選手の最終順位と成績

(最終順位)学年・名前:70m×2回=合計)

- 62位)4年・関:299+291=590点
- 85位)2年・水口:285+283=568点
- 96位)3年・丹羽:268+288=556点

女子本選出場選手の最終順位と成績

- 35位)3年・堀:275+284=559点
- 43位)1年・齋藤:271+272=543点
- 59位)3年・田中:247+260=507点
- 60位)2年・真田:251+253=504点

2017年 関東学生アーチェリー新人個人選手権大会

2017年11月3日～4日

@神奈川県横浜市「富岡総合公園アーチェリー場」

以下、順位)名前 ※敬称略 :50m+30m=合計点

男子(未経験者)

- 8位)新井:266+312=578、10位)丸尾:261+308=569、
- 14位)三井:248+316=564、23位)中尾:243+308=551、
- 25位)山崎:241+310=551、39位)鈴木:210+323=533、
- 44位)堀田:229+294=523、50位)花木:219+296=515、
- 57位)西野:213+296=509、68位)具:205+293=498、
- 71位)源川:234+263=497、82位)小野:195+292=487、
- 94位)岩吉:209+262=471、101位)太田:185+275=460、
- 103位)水谷:186+273=459、112位)山田:159+286=445、
- 120位)益川:176+259=435

※30m×2

- 13位)松井:226・253、26位)梨本:209・222

女子(経験者)

順位)名前 ※敬称略 :50m+30m=合計点

- 12位)齋藤:273+312=585

女子(未経験者)

- 1位)今田:275+318=593、6位)福島:240+305=545、
- 9位)吉野:239+302=541、11位)二瓶:234+303=537、
- 14位)増田:231+298=529、17位)榎本:207+307=514、
- 18位)千田:226+287=513、22位)毛利:218+291=509、
- 27位)串崎:210+282=492、29位)能嶋:210+281=491、
- 31位)清水谷:198+292=490、33位)小川:207+276=483、
- 34位)吉元:219+262=481、38位)長谷場:193+273=466、
- 45位)佐土原:188+266=454、64位)木内:97+278=375

※30m×2

- 9位)名取:276・259

.....[試合の様子や合宿での練習風景].....

.....

(2017年2月 冬季強化合宿)



(2017年3～5月 リーグ戦)























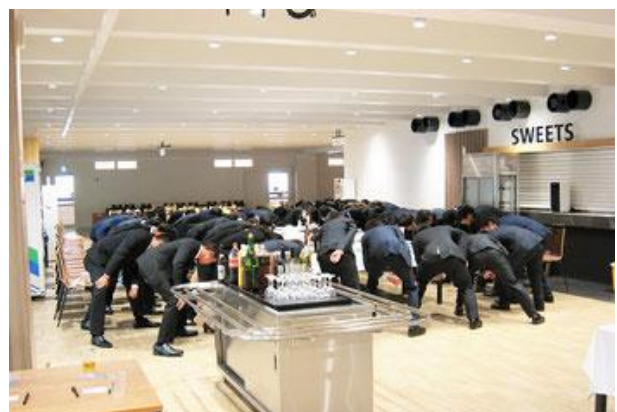
(2017年9月 夏季強化合宿)







(2017年10月 OBOG総会、懇親会)



(2017年12月 OBOG杯)







発行: 中央大学洋弓部OBOG役員会事務局